



## 確かな学力の育成 ～自分と友達の考えをつなぎ 広げたり深めたりすることができる児童の育成～

本校では、清掃後15分間の国語モジュールタイムを週3日設定しています。この時間には、言語に関する学習を計画的に実施し、国語の基礎・基本の定着を図ります。



## 豊かな心の育成 ～自分の良さを知り、一人一人の個性を大切にできる児童の育成～

豊かな心の育成と郷土を愛する心を育む活動として、愛農体験学習に取り組んでいます。稲作体験では、田植えを実施しました。また、さつまいも栽培体験では、苗植えを実施しました。水田の提供や田植えの準備、さつまいも畑の整備には、地域の方がボランティアで関わって下さっています。子供たちには、地域の方への感謝の思いや郷土の産業を理解し誇る思いを育てたいと思います。



## 豊かな心の育成

## 遠足の様子～児童がつくる学校行事の実施～

5月23日に、1・2年生の遠足で成田ゆめ牧場、5月30日に3・4年生の遠足でミュージアムパーク茨城県自然博物館に行きました。どの学年も、グループごとにルールやマナーを守って体験活動に取り組んだり、見学したりすることができました。学校外の場所で、グループ活動することで、普段よりも友達の気持ちを尊重したり、自分の気持ちをコントロールしたりしながら活動するなど児童の成長を感じる機会となりました。



# 健やかな体の育成

～心身ともに鍛えあう児童の育成～

5月から6月にかけて体育の学習で、体力テストに挑戦しています。記録の向上を目指して全校児童が一生懸命に取り組んでいます。1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生がペアを組んで取り組む活動もしています。下級生の記録を伸ばすため、上級生が大奮闘し、お手本となって、体力テストのコツをていねいに教えている様子は微笑ましいです。下級生からは、「去年よりも記録が伸びた!」という声がたくさん聞こえました。



# 教職員の指導力の向上

6月11日、本年度の校内研究のテーマ「論理的に思考し、表現する力を高める学習指導の在り方」についての研修を行いました。どんな授業が子供たちに分かりやすいかについて、みんなで話し合いました。現状を分析したり、よりよい指導方法や学習環境の整備について話し合ったりなど、様々な意見を出し合うことができました。今後も子供たちのために励んでいきたいと思ひます。



# 地域と共にある学校づくり

5月27日、鹿島アントラーズのホームタウン学校訪問活動として、柴崎選手、安西選手が来校し、児童と交流の時間をもつことができました。28日、31日に誕生日を迎える両選手にサプライズで誕生日ソングのプレゼントをしたり、「じゃんけん列車」「ボール送り」で共に活動したり、記念写真を撮ったりと素敵な時間を共有することができました。



1学期も折り返しを迎え、たくさんの教育活動が実践される中で、児童一人一人がそれぞれの成長段階に応じて、課題に取り組んだり、様々な経験を積んだりすることで、成長していることを実感しています。教職員は、児童一人一人に寄り添い、伴走者として成長を支える存在であるという自覚をもって支援に当たっていききたいと思ひます。







